



オリジナルバージョン

セッション3 自己評価クイズ

セッションで学んだ「専門的養育の実践アプローチ」について確認します。

1. 愛着行動とは
 - A. 子どもたちの一人ひとりが養育者から離れるときの不安とストレスに耐えるための術
 - B. 子どもたちが大人とのつながりを築くための術
 - C. 子どもたちが他の子どもたちとのつながりを築くための術
 - D. 子どもたちが感情を表現するための術

2. 日中の行動に自然のリズムを持たせるために不可欠なのは、
 - A. つながりを教える仕事である
 - B. 柔軟な体制の中での実質的な仕事のバランスである
 - C. 心理学的スキルの発達を目的とした教育的活動である
 - D. 娯楽活動である

3. 日課的な仕事とつながりを教える仕事とは
 - A. 日中に行うことが予め決められている仕事
 - B. 養育者が子どもたちに安心感を与える方法
 - C. 子どもの養育において切り離すことのできない2つの要素
 - D. 養育者が子どもたちの基礎的生活と身体面でのニーズを満たす方法

4. 子どものとのつながりを優先する養育者から子どもが学ぶことは何か
 - A. ニーズを満たす方法
 - B. 注目を集める方法
 - C. 注目も的であり続ける方法
 - D. 集中力と認識力

5. 孤児の人生において、施設の養育者が最も重要な存在である理由は何か
 - A. 養育者がいなければ、子どもたちは飲食したり、お風呂に入ったり、着替えたりすることができないため
 - B. 養育者がいなければ、子どもたちは教育を受けられないため
 - C. 子どもたちは、社会的なつながりを養育者から学ぶため
 - D. 子どもたちは、意思の伝え方と表現の仕方を養育者から学ぶため



6. 養育者が安定した行動をすると、子どもたちは、
 - A. 養育者が離れると、一時的に悲しむ傾向がある
 - B. 養育者が離れると、戻ってくるまで、悲しむ傾向がある
 - C. 養育者が離れても、何らの反応もしない傾向がある
 - D. 養育者が離れると、喜ぶ傾向がある

7. 健全な愛着を形成した赤ちゃんは、成長してから、
 - A. 自尊心が高くなる
 - B. 他の人との信頼関係を築く
 - C. 人や物事に対する好みが成熟する
 - D. すべて該当する

8. わかりやすい表情とわかりやすい声で話しかけるのは
 - A. 精神的な問題を抱えた子どもとの典型的な接し方である
 - B. 安全感を与える接し方の特徴である
 - C. 外国人の子どもとの接し方である
 - D. 上記すべてが該当する

9. 敏感に行動するということは
 - A. 子どもの願いをすべて叶えるという意味である
 - B. 子どもが言うことを聞くように説得するという意味である
 - C. どのような状況でも問題を解決できるようにするという意味である
 - D. 子どもの気持ちに反応して、その子どもが他のことに興味を抱くようにするという意味である

10. 子どもが養育者を必要とするときに子どもが接しやすい存在になることは
 - A. 安全感を与える接し方の特徴である
 - B. 日課的な養育活動の特徴である
 - C. 孤児の世話をする養育者の特徴である
 - D. 上記すべてが該当する